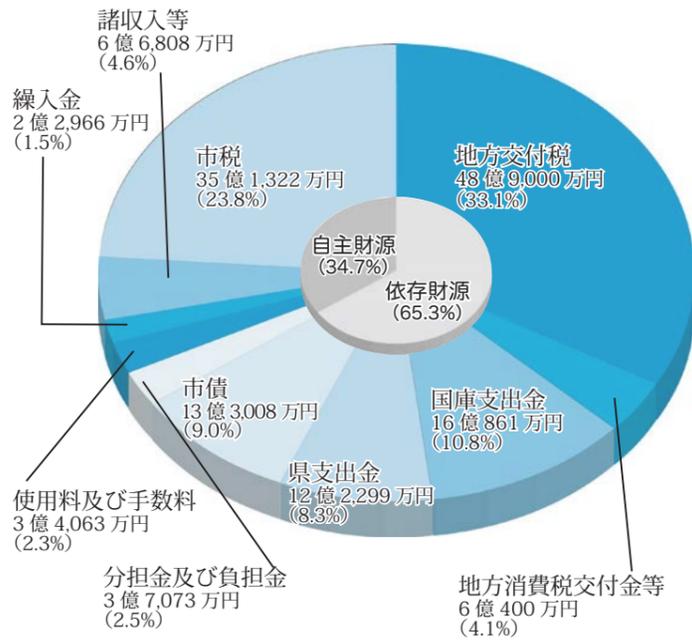
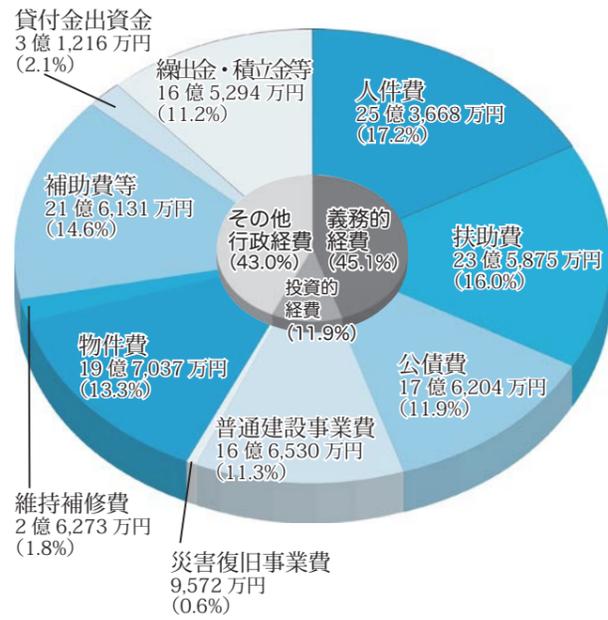


一般会計 147億 7,800万円

歳入



歳出



平成 26 年度当初予算

「夢、無限大」感動おばまの実現を目指して

平成 26 年度の当初予算が決まりました。

嶺南地方の悲願であった舞鶴若狭自動車道の全線開通が実現する年であり、このチャンスににぎわい創出につなげていくことを最重要課題として、4本柱（①安全・安心な暮らしの実現、②地域・人づくり、③魅力ある産業・観光の推進、④にぎわいの創出）でのメリハリを付けた積極的な予算編成を行いました。1つの柱による重点施策をはじめ、さまざまな事業に積極的に取り組めます。

■問い合わせ 財政課 ☎64・6070

安全・安心な暮らしの実現
防災力の強化・保健福祉の充実

魅力ある産業・観光の推進
企業誘致と地域資源の活用

小浜、笑顔あふれるまちに

地域・人づくり協働の推進・未来に向けた人づくり

にぎわいの創出
舞若道全線開通に向け地域の魅力アップ

歳入は、企業業績の回復の遅れによる法人市民税、健康志向に伴う喫煙者の減少によるたばこ税など市税の減少が見込まれます。歳出では、年々増加している生活保護費などの社会保障経費をはじめ、特別会計への負担金などの増加が見込まれます。今後、公共施設の耐震化や小学校の建設など、多数の大型事業が控えています。昨年、全国初の大雨特別警報が発令されるほどの災害や竜巻の被害に見舞われ、財政調整基金を取り崩したことなどにより、厳しい財政状況が続くと予測されます。今後も第5次行財政改革大綱の着実な推進や中期財政計画により持続可能な財政運営に努めます。



市の活性化を図るため、川崎地区の再整備、小浜地区中・西部地域の整備、特別幹線事業による誘客促進事業に取り組みます。また「和食」のユネスコ無形文化遺産登録を契機に、ミラノ国際博覧会への出展を目指し、世界を視野に入れた「食のまち小浜」を発信します。さらに、雇用拡大により地域を元気にするため、企業誘致に対する企業振興助成金には、財政調整基金を取り崩して対応することとなりました。



市の家計簿

小浜市が年収 500 万円の家庭だったら…



収入		支出	
給料（市税）	119 万円	食費（人件費）	86 万円
親からの仕送り （国庫支出金・地方交付税など）	282 万円	子どもへの仕送り（繰入金・補助費等）	129 万円
ローン借入（市債）	45 万円	医療費（扶助費）	80 万円
パート収入（諸収入・使用料など）	46 万円	光熱水費・日用品費（物件費）	67 万円
貯金からの引き出し（繰入金）	8 万円	家の増改築費（普通建設事業費など）	59 万円
合計	500 万円	ローンの返済（公債費）	59 万円
		貯金（積立金）	1 万円
		知人への貸し付けなど（貸付金出資金）	10 万円
		家具などの修理代（維持補修費）	9 万円
		合計	500 万円

平成 26 年度 会計別当初予算

会計名	平成 26 年度	平成 25 年度	増減率	
一般会計	147 億 7,800 万円	148 億 9,500 万円	▲ 0.8%	
特別会計	90 億 3,100 万円	88 億 3,018 万円	2.3%	
内訳	国民健康保険	32 億 4,418 万円	32 億 3,432 万円	0.3%
	後期高齢者医療	3 億 5,286 万円	3 億 5,162 万円	0.4%
	介護保険	31 億 2,180 万円	29 億 8,532 万円	4.6%
	簡易水道	9,214 万円	1 億 210 万円	▲ 9.8%
	下水道	17 億 1,120 万円	16 億 6,317 万円	2.9%
	農業集落排水	4 億 5,497 万円	4 億 4,275 万円	2.8%
	漁業集落環境整備	5,382 万円	5,088 万円	5.8%
	加斗財産区	3 万円	2 万円	50.0%
	企業会計（水道）	8 億 7,158 万円	9 億 1,370 万円	▲ 4.6%
	合計	246 億 8,058 万円	246 億 3,888 万円	0.2%



一般会計は 147 億 7,800 万円、前年度比 0.8% の減、特別会計は 90 億 3,100 万円、前年度比 2.3% の増、企業会計（水道事業会計）は 8 億 7,158 万円、前年度比 4.6% の減になりました。

魅力ある産業・観光の推進

鳥獣被害の未然防止 5,461万円

野生鳥獣（シカ、イノシシなど）の計画的な駆除を行い、農林産物への被害を未然に防止します

誘致企業に対する助成 1億円

市に誘致した企業に対し、企業振興助成金を交付します

六次産業の推進 499万円

六次産業化の効果・メリットの周知や、取り組みを実施する農林漁業者などを支援します

薬用作物産地化の検討 50万円

市の気候特性などに合った薬用作物の品種選定を実施し、産地視察、検討会議の開催、苗植えを試験的にを行い、産地化を検討します

ミラノ国際博覧会参加のための支援 200万円

若狭塗箸の魅力を高めるため、平成27年のミラノ国際博覧会への参加に向けた経費に対し支援を行います



にぎわいの創出

観光を織り交ぜた出会い事業 137万円

県外から女性を招き、市の観光面のPRも織り交ぜた出会いの場を提供するイベントを実施します

誘客のためのPR事業 479万円

東海、中京、北陸エリアの新規誘客を図るためのPR活動を行います

観光おもてなしの基盤整備 934万円

観光客に旅行先の目的地として選択してもらえるよう、「てんこもり小浜フェスタ」や「秘仏めぐりツアー」など滞在型観光メニューの充実を図ります

食のエリア（海の駅）の整備 1億3,871万円

食文化館のミュージアム機能を強化するとともに、海のガーデン、七輪焼き広場の整備を行います。それらを活用したイベントを通じて川崎地区の観光、産業の活性化を図ります

小浜地区中・西部地域のまちなみ整備 1億4,925万円

小浜地区中・西部地域のまちなみ整備を行い、着地型観光の基盤づくりを行います

重伝建地区の保存修理 4,200万円

重要伝統的建造物群保存地区内の建造物などの修理、修景の経費を助成します

遠敷地区の景観維持 370万円

県の伝統的民家群保存活用推進地区に指定された遠敷地区（検見坂、池田、市場、島、中村）の家屋改修、地区活動に助成します



今後も、市民の皆さんに市の財政状況をお知らせしながら、『「夢、無限大」感動おばま』の実現に向けたまちづくりを推進していきます。



「市の4本柱」

平成26年度の主な取り組みはこちらです

※青字は新規に取り組む事業です



安全・安心な暮らしの実現

保健・福祉サービスの拠点整備 1,426万円

健康づくりと介護予防を併せた新たな施設を整備するための基本計画を策定します

漁港の長寿命化対策 900万円

内外海漁港、田島漁港の長寿命化を図るための設計・補修を行います

橋りょうの長寿命化対策 1,800万円

橋りょうの長寿命化を図るための設計・補修を行います

市民体育館の耐震補強 524万円

体育館耐震改修にかかる補強計画・実施計画の策定を行います

子どもの医療費助成 7,278万円

中学校修了までのすべての子どもに対する医療費を助成します



地域・人づくり

協働のまちづくりの推進 103万円

市民会議、講演会の開催や地域コミュニティと連携した事業を実施します

夢づくりコミュニティ活動の支援 500万円

各地区の「まちづくり委員会」に活動費を助成します

いいとこ小浜づくり活動の支援 200万円

まちづくり活動団体の活動費を助成します

夢づくり市民活動の支援 50万円

ボランティア、市民活動団体の活動に消耗品などを現物支給します

市民協働の地域環境づくり 750万円

P T A や地区の奉仕活動に原材料などを現物支給します

新保育園建設の支援 1億5,697万円

雲浜保育園と西津保育園を統合・民営化するための園舎新築工事費用を助成します

東部地区小学校の建設 3億6,300万円

東部地区小学校建設のための各種設計業務や用地取得を行います

福井しあわせ元気国体の開催準備 2,227万円

国体開催に向けた準備として、ウェイトリフティング練習場建設などを行います

